

2018年8月16日(木)第1回リハビリテーション部吸引研修を行いました。大手町5名、大手町リハ4名、戸畑けんわ4名、京町2名、計15名が参加しました。

研修内容
Step0: 自学にて喀痰吸引における基礎的知識の習得。実習前に、「リハ 部吸引マニュアル」「看護技術プラクティス」「吸引プロトコル(日本理学療法士協会作成)」の事前学習を行った。
Step1: Step0の確認テスト+DVD視聴。テスト実施後、看護学院作成の「吸引実施手順のDVD」を視聴。



Step2: 実習「1次的吸引(口腔、鼻腔、気管内)」+実技チェック。シミュレーターにて、3名×5班に分かれて実技を実施。各班に1名看護学院教員が入ってもらい指導を頂いた。



研修後のアンケート結果より

- ・事前の資料配布で予習が出来た
- ・1班3人であり、繰り返し実技練習が行え、また看護学院教員へも質問がしやすい環境であった。
- ・シミュレーターの後メンバー同士で行ってみたいと思う
- ・感染防護具の着脱の順番や方法について再度学習が必要と思う etc...

今後の予定

Step3: 患者で吸引ができる(指導者監視・指導の下)を順次開始



Step4: 技術チェック判定

Step5: 単独で吸引を実施。実際の吸引を独力で開始。吸引バッジを装着する。



Step0～Step5について研修受講者に振り返りアンケートを行う。アンケート結果に伴い、「リハ部吸引マニュアル」の改訂を行う。2回目以降の吸引研修の計画を立てる。